全日本漢詩大会石川大会 吟行会の御案内

名勝山中温泉鶴仙溪に

《大窪詩佛の足跡を訪ねて》

幕末の漢詩人、大窪詩佛が加賀へ三度も来遊し、延べ１年以上此の地に滞在して数多くの漢詩をこの地方に残して居ります、又多くの文人墨客達も此の地を訪れ、多くの作品が残されています。其の足跡を辿りながら、秋の鶴仙溪や旧跡を散策して見たいと思います。

日　　程　　令和３年９月２６日（日）　９：００ ～ １４：３０

行　　程　　小松駅 ～ あやとり橋 ～ 山中温泉鶴仙溪
～ こおろぎ橋 ～ 医王寺 等

参 加 料　　５，０００円／人　（弁当代含む）

申　　込　　参加ご希望の方は、「漢詩応募票・大会参加申込票」の該当欄にチェックを入れて、参加料を振り込んで下さい。

秋の山中温泉
鶴仙溪　あやとり橋

小松駅西口	
バス停集合	８時４０分
小松駅発	９時００分
山中温泉着	１０時００分
山中温泉発	１時３０分
小松駅着	２時３０分

こおろぎ橋